

差動保護/短絡保護継電器

内部短絡から発電機を保護



MDR-2は、内部短絡（漏洩電流）から発電機を保護する、最新型の差動保護および短絡保護継電器の組み合わせられたユニットです。

フェイルトリッピングの場合にも、MDR-2はフェイルトリッピングを回避して、不平衡電流測定を補償する調整可能なトリッピング特性機能を提供します。

MDR-2では、すべての設定と最高150までの履歴イベント/アラームの時系列ログに直接アクセスできます。ユニットの統合LCD画面には、すべての測定値および計算値が表示されるので計測器や配線を追加する必要がなく、故障箇所識別のための試運転での故障検出を可能にします。

ブロック（発電機と昇圧機）保護オプションや短絡および過電流保護オプションなどが用意されています。

MDR-2の特長

- ▶ 短い応答時間(70 ms)
- ▶ 発電機の両側で3相電流検出
- ▶ 非平衡電流測定のアクティブ調整
- ▶ 測定精度1%
- ▶ 全測定値のディスプレイ表示
- ▶ リモート取り付け可能なディスプレイを使用するDINレールまたはベース取り付け

